

授業科目	* 家族と健康				単位	2		
履 修	必修	関連資格	保健師 高一種免(看護) 養教一種免		ナンバリング	NU11112J		
開講年次	2年	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP2-1			
担当教員	石井 美紀代							
授業概要	社会の変化とともに家族のあり方も変化している。本科目では、看護の対象である家族の機能と健康について解説する。家族は社会の一単位として位置づけられているため、基本的な家族の概念や家族形態と家族機能の変化など、社会との関係で紹介する。また、家族看護実践の基盤となる家族システム理論、家族発達理論、家族危機理論について解説し、家族の健康問題と援助の方向性について家族看護過程と結びつけながら教授する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現代社会と家族について基礎的な考え方がわかる。</li> <li>2. 家族の機能と家族環境について健康との関連から説明できる。</li> <li>3. 家族看護実践の基盤となる理論について説明できる。</li> <li>4. 家族看護過程の特徴と意義が理解できる。</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	80	0	0	20	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	60						60	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	20			20			40	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
1.「家族と健康」について社会学の観点から諸問題を考察できる。 2.家族看護実践に必要な看護の視点が理論をもとに説明できる。				1.「家族と健康」について基礎的な知識を獲得し、社会の変化が家族機能に及ぼす影響について説明できる。 2.家族を理解するために必要な理論について説明できる。 3.家族看護過程の意義について説明できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	テーマ:家族の定義と日本の家族の動向 家族とは?を学問として考え、あらためて家族の存在			講義		講義内容の復習		60

	を意識する			
2	テーマ:家族の機能とその変化 家族を社会の1単位として、家族の機能と社会の変化に伴う家族の変化を解説する	講義	講義内容の復習	60
3	テーマ:家族の健康とは 家族のセルフケア機能から健康をとらえ、健康な家族とは?を考える	講義	講義内容の復習	60
4	テーマ:家族を理解し援助するために必要な理論家族発達理論	講義	講義内容の復習	60
5	テーマ:家族発達理論を使って	グループディスカッション	ディスカッションした内容をまとめる	60
6	テーマ:家族を理解し援助するために必要な理論家族システム理論	講義	講義内容の復習	60
7	テーマ:家族システム理論を使って	グループディスカッション	ディスカッションした内容をまとめる	60
8	テーマ:家族を理解し援助するために必要な理論家族危機理論	講義	講義内容の復習	60
9	テーマ:家族危機理論を使って	グループディスカッション	ディスカッションした内容をまとめる	60
10	テーマ:家族看護過程 家族のアセスメント	講義	講義内容の復習	60
11	テーマ:家族の看護過程 家族の看護計画	講義	講義内容の復習	60
12	テーマ:家族の看護過程 家族の看護評価	講義	講義内容の復習	60
13	テーマ:ケース検討 患者と家族	グループディスカッション	ディスカッションした内容をまとめる	60
14	テーマ:ケース検討 高齢者世帯	グループディスカッション	ディスカッションした内容をまとめる	60
15	テーマ:ケース検討 社会病理と家族機能	グループディスカッション	ディスカッションした内容をまとめる	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	家族については、社会学、看護学、心理学といった領域で探求されています。看護以外の領域にも興味を持ち、現代家族の課題を考えてみましょう。			
テキスト	鈴木和子 渡辺裕子 家族看護学 ー理論と実践ー 日本看護協会出版会			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	山本努、辻正二、稲月正「現代の社会学的解読」学文社 木下謙治編「家族社会学ー基礎と応用」九州大学出版会			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	社会の変化に伴い、家族に対する考え方が大きく変わっています。家族に関するニュースやドラマを見ながら、家族がどのように描かれているか、関心をもってみてください。			
達成度評価に関するコメント	試験及びレポートの評価については授業中に説明する。			